

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	東松原保育園
活動日時	令和7年4月24日(木)
クラス名(年齢)	ぱんだ組(3歳児)

## 1. 活動テーマ

<テーマ>

林の中に入って音を探してみよう

<テーマの設定理由>

葉っぱや木に興味を持ち、どうしたら音が出るのか触ってみる。考えてみる。

## 2. 活動スケジュール

公園の中にある林に音を探しに行こうと言って入った。木は音がするのかなと言いながら、手で叩いてみた。音がしない。考えて音を出し始めた。

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

公園、木

## 4. 探究活動の実践

<活動内容>

葉っぱを踏んで音がして楽しんで歩いていた。木を手で叩いてみたが音がしないねと言うと考えて石を拾って叩き始めた。ゴンゴンと音が聞こえた。すぐに枝を拾い出した子もいた。えだでたたいてみたり枝を拾って折ったり、枝をもって今度は地面を叩いたり、枝を左右に動かしてこすって音を出して楽しみだしました。

## <活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

① 「たくさん木があるね。木は音がするのかな？」と尋ねと、木を触り始め、叩いたりし始めた。そのうち「これで叩くと鳴るよ」と石を持って叩き始めた。「こんこん音が聞こえた」



② 枝を持ってきて叩き始めた。「これも音がするよ」数人で叩き始めました。



③ 地面の葉っぱを枝でこすり始めた。「こうやると音がするよ」「ガサガサ」



④ 枝を拾って持ってきてポキンと折って「こうやっても音がするよ」と見せてくれ、次々に音を出して楽しんでいました。



## 5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

音を出すために、身近なものをすぐに拾って叩いてみたり音が出ることを発見して楽しみだしました。分からなかった子も真似て一緒に枝や葉を拾って真似ながら音を出すことを楽しむことができました。次々にこうすると音が出るよと、子どもたちが自然を使って楽しむ姿が見られました。